

広報

YAME

やめ



ホームページアドレス <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
メールアドレス mail@city.yame.fukuoka.jp
編集・発行 八女市役所 (〒834-8585 福岡県八女市本町647番地)
人事秘書課 TEL 0943-23-1110、FAX 22-2186

【今月の主な内容】

- 新年のごあいさつ／新春初詣イベント情報 — P2~3
- 平成22年2月1日 新・八女市が誕生します — P4~5
- 八女市議会議員増員選挙が行われます — P6
- 所得税・市県民税の申告が始まります — P8~9
- 八女あれこれ — P10

迎春

1

2010(平成22年)

No.939

ぺったん、ぺったん。
おいしいお餅になすね。

12月8日(火)、JA青年部上陽支部員が保育所西光園
とつくし幼稚園で園児と一緒に餅つきをしました。
※写真は保育所西光園。関連記事は16ページ

新年のごあいさつ

「すべての市民が安心して住めるまちづくりを」

八女市長 三田村統之



「市民とともに歩む議会を目指して」

八女市議会議長 松延外喜



新 年あけましておめでとうございます。平成22年の年頭に当たり、ごあいさつを申し上げます。

平成20年11月に市長就任いたしました1年が経ちました今、多くの市民の皆様の深いご理解と温かいご支援、ご協力をいただきましたことに心から感謝を申し上げます。私も2010年、新「八女市」のスタートの年を迎え、心身ともに新たな決意をもって臨む覚悟であり、改めまして市政運営の責任の重さに気の引き締まる思いです。

近年、私たちが取り巻く社会環境は、世界的な経済不況のあおりを受けまして大変厳しい状況下に置かれております。長期にわたる景気の低迷は、中小企業にとって大きな打撃となり、企業の倒産など国内外の経済活動が著しく混乱し、雇用情勢は極度に厳しい状況と伺っております。このような中であつて、

地方分権の推進により、地方自治体の責務と行動力が一層求められる時代でございます。

平成22年2月1日、八女市、黒木町、立花町、矢部村、星野村は合併により、新「八女市」の誕生を迎えます。これまで八女地域の中心的な役割を担った八女市は、この合併により2町2村の永々と受け継がれてきました、貴重な財産を継承することとなります。これからの施策の柱に八女市の特徴でもあります農業・林業・伝統工芸などの産業育成を進めていくことが大切と考えるところで、

今後、少子・高齢化の進みは止まるところがないと予想致します。これに対し行政の果たすべき役割は、「定住自立圏構想」の推進が重要となつてまいります。具体的には、定住自立圏構想推進要綱に基づき、「八女市定住自立圏中心市宣言」を致しました。この

新 年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。昨年は皆様方から市議会に對しまして、温かいご支援、ご指導を賜りまして、心より感謝申し上げます。また昨年は世界的経済不況が蔓延し、この八女の地にもその影響は甚大なものがあり、市民の皆様方におかれても、そのご苦勞はいかばかりかとご推察申し上げます。

そうした中、いよいよ2月1日から八女市は黒木町、立花町、矢部村、星野村と合併し、新しい八女市となります。新八女市は、より効率的で広域的な行政を目指し、心の豊かさや日々の暮らしに喜びを実感できる

まちづくりを進めるため、「伝統と躍動の未来都市」づくりの実現に向け、大きな希望をもつて進んでいかなければなりません。

議会におきましても、市民の利便性を第一と考へ、2月から議会棟を立花庁舎へと移転し、議員も合併町村から新たに13名の議員を迎え、31名の新体制で進むこととなります。昨年の12月議会において、全議員の総意により制定した「八女市議会基本条例」を議会の最高規範ととらえ、市民に開かれた議会、市民とともに歩む議会、市民に信頼され存在感のある議会を目指しながら、全力を挙げて新市づくりに協力まい進していく所存であります。

合併後の新市にも大きな夢と希望があり

計画では、八女圏域の均衡ある発展のために必要な生活機能を確保し、定住を目指す取り組みを進めます。特に、情報格差解消に向けた防災・行政情報等のための情報通信基盤整備や交通体系構築により、お年寄りや車で移動できない人たちに、安心して利用いただける交通システムづくりをいたします。

市政運営に当たりましては市議会と執行部が十分に協力するとともに、まちづくりの主体は住民であることを認識し、市民と協働のまちづくりを推進し、伝統と躍動にあふれた魅力あるまちづくりを目指し新八女市の基盤を築き上げていく決意でございます。これまで同様、市民の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。新たな年が、市民の皆様にとりまして、幸の多い年でありますよう心からご祈念申しあげまして、新年のご挨拶といたします。

ますが、中山間部の過疎化、財政問題、少子高齢化と教育問題、商店街活性化と伝統工芸及び農業等の産業収入の落ち込み等々多くの問題が山積しております。このような厳しさを跳ね返し、合併の中心市としての責務を果たすためにも、工業誘致並びに観光振興等で市の活性化を図らねばならないと決意を新たにしております。

厳しい財政状況と社会環境ではありませんが、市民の皆様には新市発展の大きな夢と希望を持っていただき、更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。平成22年、八女市がさらに発展し、皆様方とつて素晴らしい年になりますことを祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

初詣情報

イベント



お正月、市内の主な初詣・イベント情報をお知らせします。
ここで紹介している以外にも、地域の神社や寺院などご利用ください。なお、お正月は飲酒運転などないようにご用心ください。

そのほかの情報

お寺は檀家以外の人もご自由にお参りください。また、特別なことはしていなくても参拝者を受け入れているお寺もありますので、お問い合わせください。

宮地嶽神社（長野）

毎年、出店が並ぶほどのにぎわいをみせる宮地嶽神社。地元総代会の皆さんが、31日除夜の鐘から正月3日まで、参拝客をお迎えします。おみくじやお札の販売もあります。



吉田大神宮（吉田）

岩戸山古墳の中にある吉田大神宮には、天照大神と菅原道真公がまつられています。大晦日には竹燈明で参拝客をお迎えします。1月1日には歳旦祭があり、10時からお昼にかけて参拝客にぜんざいがふるまわれます。

熊野神社（北田形）

旧八女市内で一番高いところ

に位置する熊野神社。大晦日の夜に、地元の皆さんがかり火をたいてお迎えします。

滝の宮不動尊（納又）

縁結びで知られる滝の宮。大晦日の夜から2日まで、かがり火をたいて参拝客をお迎えします。お屠蘇の接待やおみくじもあります。



是善神社（桑川内）

上陽町龐大橋近くの桑川内には、学問の神様・菅原道真公の父是善公をおまつりする是善神社があります。毎年1月1日の朝7時から、地元の皆さんが火をたいて参拝客をお迎えしています。

岡山公園（岡山）

岡山校区まちづくり協議会

と岡山公園を守る会では、元日の朝7時から岡山公園頂上で初日の出迎えを行います。参加者には粗品を用意していますので、お誘い合わせてご参加ください。

初日の出ウォーク

八女歩こう会では元日の朝6時集合6時30分出発で、八女公園から岡山公園まで往復約6キロを歩きます。雨天決行、申込みは必要ありません。会員以外の人は、保険料として100円必要です。

問い合わせ〓八女歩こう会鶴さん
(090)3326-3133

お潮井とり（柳島）

1月3日正午に無病息災と火災予防を願い、締め込み姿の男集が矢部川で身を清めます。



虚空蔵さん轟

1月13日(水)。十三参りで知られる虚空蔵菩薩。上陽町轟の虚空蔵菩薩では、毎年1月13日と9月13日に大祭を開いています。



柳島の十七夜（柳島）

1月17日(日)20時、柳島観音堂前で。その昔、あめがた売りが村の前の矢部川に流れ着いた観音像を引き上げ、火で温めたとの言い伝えが起源です。観音堂前に組み立てられたはっけんぎょうに火がつけられます。

童男山ふすべ（山内）

1月20日(水)10時、童男山古墳で。その昔、暴風雨にあつて遭難した徐福一行を村人が火を焚いて介抱したという言い伝えがある祭です。川崎小学校児童による紙芝居があります。

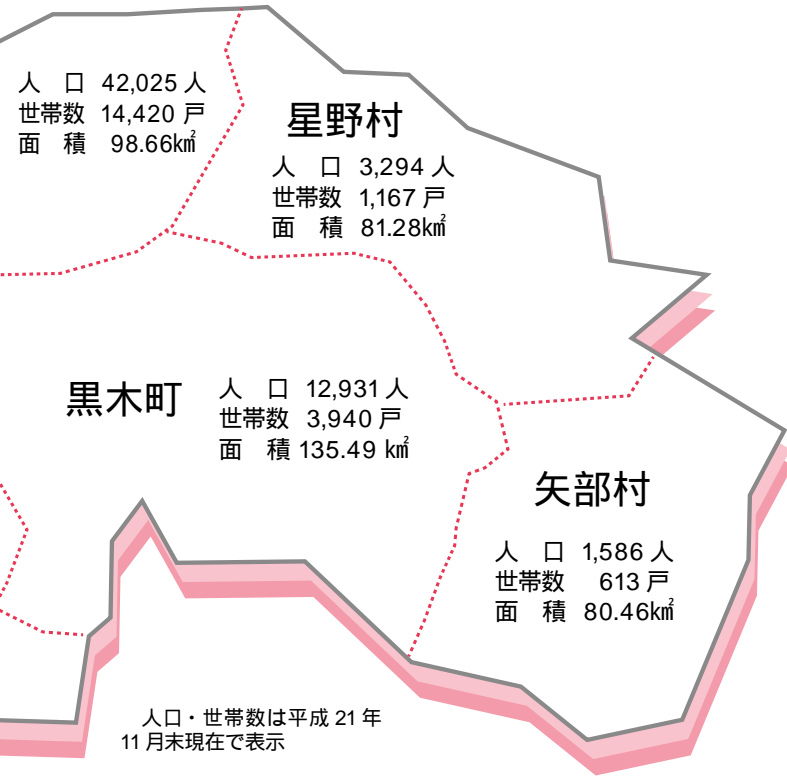
一念寺（豊福）：大晦日の23時45分から、除夜の鐘をつきます。
浄光寺（岩崎）：大晦日の23時30分から0時30分まで、参拝客にぜんざいの接待があります。
正福寺（東矢原町）：大晦日の23時45分から除夜の鐘をつき、参拝客にはぜんざいがふるまわれます。
真如寺（山内）：大晦日の23時40分から除夜の鐘をつきます。
明永寺（西宮野町）：大晦日24時から、修正会を開きます。終了後甘酒の接待と、記念品があります。
福島八幡宮（東宮野町）：福島燈籠人形でお馴染みの福島八幡宮では、大晦日にかがり火をたいて皆様をお迎えします。
土橋八幡宮（土橋）：神幸行事で知られる土橋八幡宮。元旦は0時からたき火をして、参拝客をお迎えします。お神酒の接待や、先着50組には記念タオルを用意しています。
室園神社（室園）：大晦日の23時45分ごろから、神社氏子がかがり火をたいてお迎えします。

平成22年2月1日

黒木町、立花町、矢部村、星野村と合併

新八女市が誕生します。

豊かな自然と農産物、歴史と文化にあふれる八女地域。平成22年2月1日、八女市は黒木町、立花町、矢部村、星野村と合併し、県内では北九州市に次ぐ2番目の面積を有する「新八女市」が誕生します。豊富な地域資源などを生かして、みんなが誇れる「ふるさと八女」を目指します。



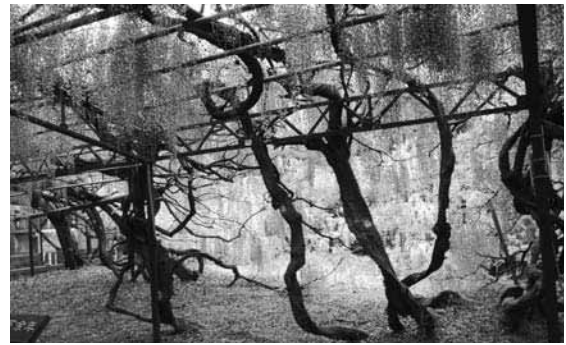
毎年2月に催されている観梅会

立花町 豊かな特産品を生かしたまち

清流・矢部川と海拔450メートルの飛形山を擁し、ミカン、キウイ、竹林、梅林などの豊かな農産物に恵まれる立花町。近年はその農産物を利用したワインや竹炭製品などへの取り組みが盛んです。

平成17年2月にオープンした道の駅「たちばな」は、直売所の愛称を『^{ゆめみかん}夢実館そろり』として地域に親しまれ、新鮮・安全・安心をキーワードに「もてなしの心」でもって農産物などの販売を行っています。また、季節にあわせた盛りだくさんのイベントを開催し、町内外との交流も深めています。

まちを見渡せば、飛形自然公園、千間土居公園、男ノ子焼の里、夢たちばなビレッジ、光友地区の大梅林、松延家（国指定文化財）円福寺のビャクシン・ハクモクレンとタイザン木のゆ着木、薬師如来三尊像（県指定文化財）黒岩橋ほか20余りの眼鏡橋石橋群、谷川寺の仁王像、大塚古墳、鬼隈横穴群（町指定文化財）など、見どころもいっぱい。豊かな自然の中に、素朴なぬくもりが今も生きついています。



樹齢600年を超える大藤

黒木町 八女茶発祥の地、大藤の里

黒木町は、大分県境の釈迦岳・御前岳に源を発する美しい清流・矢部川が町の中央部を貫流します。周囲を爽やかな山々に囲まれた、山紫水明の「奥八女」の景勝地でもあります。町面積の約7割を占める山林を背景に、農林業を基幹産業として発展してきました。

平成20年に森林セラピー基地に認定された「くつろぎの森グリーンピア八女」をはじめ、樹齢600年を超える大藤（国指定天然記念物）など、多くの人たちが安らぎを求めてまちを訪れています。

八女茶発祥の地「霊巖寺」。今から約590年前、栄林周瑞禅師が明から帰国した際、この地が蘇州霊巖寺の景観によく似ていることから寺を建立。持ち帰った茶の実を境内に栽培して、製茶法を伝授したのが八女茶の起こりと言われていました。

黒木町黒木は、八女福島地区と同様に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。伝建地区を含む合併として全国初の事例となり、今後は両地区を生かした町並み保存と活用が期待されています。



昭和29年、八女市誕生を祝い、各町内会では寸劇・歌・踊りなどの素人劇団を作って、各校区に設けられた舞台をまわりながら演劇が披露された。写真は大安売りが行われている土橋の様子。



平成18年10月2日、八女市役所本庁玄関前でくす玉が割られた。このあと上陽支所で開所式が行われた。

八女市の合併

昭和26年4月1日(1951)
福島町、長峰村、上妻村、三河村、八幡村が合併して福島町となる。

昭和29年4月1日(1954)
福島町に周辺の忠見村、川崎村、岡山村の一部を編入して八女市が誕生。八女地域の商業・文化の中心として発展する。

平成18年10月1日(2006)

上陽町を編入する。

平成22年2月1日(2010)

黒木町、立花町、矢部村、星野村を編入する。

八女地域は買い物や通勤・通学・文化活動などの日常生活圏が強く結びついています。合併により効率的な行財政基盤を構築し、地域資源を生かした産業の創出などが期待されます。

シンボルマーク



徽章



新八女市のデータ

面積 482.53km²

人口 71,164人(男33,498人、女37,666人)

世帯数 23,618戸

新八女市のシンボルマークと徽章は

八女市のものに統一

・市木...茶の木、樟の木

・市花...菊、藤、しゃくなげ

本庁は現在の八女市役所となります。

黒木町役場は「黒木総合支所」へ、

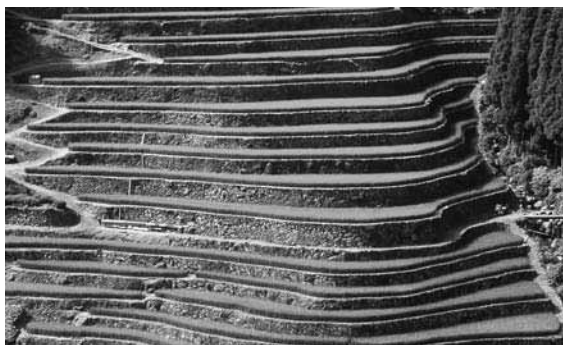
そのほかの役場は支所となります。

生活に必要な合併後の詳しい情報については、「暮らしのガイドブック」を2月に配布する予定です。

八女市

立花町

人口 11,328人
世帯数 3,478戸
面積 86.64km²



大規模な棚田

星野村 にほんの里100選に 選ばれし美しき村

星野村は、東は熊渡山(960m)を背に大分県に接し、北は耳納山脈を境に浮羽郡と接しています。合瀬耳納高原へと向かう広内の棚田は、標高差約230mの斜面に、425枚もの星野村を代表する大規模な棚田があります。この棚田は平成21年、「にほんの里100選」(朝日新聞、森林文化協会主催)に選ばれました。また、同年10月にはNPO法人「日本で最も美しい村」連合への加盟が承認されました。山中の大池(麻生池)のほとりにある麻生神社に伝わる「はんや舞・風流」は、昭和52年12月に「撰択重要無形民俗文化財」として国の指定も受けました。

星のふるさとのキャッチフレーズを持つ星野村では、九州最大級の口径65cmの望遠鏡を備えた「星の文化館」があり、晴れていれば昼間でも強い光を放つベガなどを見ることができます。八女茶ブランドに欠かせない伝統本玉露の生産量が八女地域で最も多く、その味と風雅は全国に知れ渡っています。「茶の文化館」ではそんな星野ならではの玉露を堪能する、お手前「しづく茶」が味わえます。



八女津媛神社浮立

矢部村 八女津媛の里、母なる矢部川の源流

母なる矢部川の源流・矢部村。日本書紀に”この地方に女神あり、その名を八女津媛といい、常に山中にある”という一説が、八女という地名の由来といわれています。矢部村には八女津媛神社があり、八女津媛に関する歴史や伝説、神社に奉納される「浮立」の紹介が映像とパネルで展示されている八女津媛浮立館があります。

また、南北朝時代、後征西将軍として九州に派遣された良成親王は矢部の地で亡くなったとする説があります。今でも、親王の墓前では毎年10月8日に村をあげての祭典が行われています。

豊かな森林に恵まれる矢部村では、世界子ども愛樹祭コンクールを毎年実施し、21世紀を生きる子どもたちの木や森に対する夢を、作文、詩、絵で思い思いに描いてもらい、それを世界中から募集しています。受賞者作品による「野外画廊」や記念植樹による「友情の森」がある「柚の里溪流公園」には、国際色豊かな文化の森が広がっています。



あなたの未来 あなたの声で

2 / 14
日

八女市議会議員増員 選挙が行われます

今 年2月1日、八女市と八女郡内の黒木町、立花町、矢部村および星野村が合併して新八女市が誕生します。そこで、合併後の八女市議会議員を増員するための選挙が、八女市を除いて各町村に選挙区を設け、左記の日程で行われます。

なお今回の選挙では、現在八女市の選挙人名簿に登録されている人は投票できませんが、満25歳以上の人であれば、いずれかの選挙区で立候補することができます。

選挙に関する問い合わせ 八女市選挙管理委員会事務局
(総務課内) 23・1111

▽選挙の告示日 2月7日(日)

▽投票日 2月14日(日)

▽議員定数(選挙区名・定数)

黒木	6人	立花	5人
矢部	1人	星野	1人

▽立候補予定者説明会

立候補予定者を対象に下表の日程で説明会を開催しますので、ご出席ください。当日、立候補に必要な書類をお渡ししますので、印鑑を持参してください。

※会場の都合により、出席者は1候補あたり3人以内でお願いします。

選挙区	日時	会場
黒木	1月12日(火) 9時30分~	黒木町役場 大会議室
立花	1月12日(火) 13時30分~	立花町町民センター 101研修室
矢部	1月13日(水) 9時30分~	矢部村中央公民館 視聴覚室
星野	1月13日(水) 13時30分~	星野村行政福祉センター 大集会室

説明会の 日程

地上デジタル放送

を楽しむための

会場	定員	開催日	午前の部	午後の部
社会福祉会館 / 3階大会議室	80人	1月18日	11時~	14時~
農業活性化センター / ホールB	80人	1月18日		17時~
		1月24日	11時~	14時~
地域福祉センター / 研修室	80人	1月19日	11時~	14時~ 16時~
八女文化会館 / ホール	80人	1月19日	10時~	14時~ 16時~
総合体育館 / 研修室CD	80人	1月20日		17時~
多世代交流館(共生の森) / 第1研修室	80人	1月20日	10時~	14時~
		1月21日	10時~	14時~
上陽公民館 / 1号室	80人	1月21日		17時~
吉田公民館 / 大広間	100人	1月21日		17時~
		1月22日	11時~	
西公民館 / 4号室	80人	1月21日	11時~	14時~
		1月22日	11時~	14時~
室岡公民館 / 大広間	50人	1月22日		19時~
		1月24日		17時~
東公民館 / 5号室	80人	1月22日		15時~ 17時~
		1月23日	11時~	14時~
児童センター / 体育遊戯室	80人	1月23日	11時~	14時~ 16時~
		1月23日		17時~
蒲原公民館 / 大広間	80人	1月23日		17時~
		1月24日	11時~	
忠見公民館 / 大広間	80人	1月24日		15時~ 17時~

●説明会は1時間程度の予定です。ご都合の良い時間に、ご都合の良い会場にご参加下さい。

●それぞれの説明会では、可能な限り個別の相談にも応じます。

●事前申し込みは必要ありません。

●問い合わせ 総務省福岡県テレビ受信者支援センター
(092・534・7411)

総務省による無料説明会を開催します

藍綬褒章
おめでとうございます

地域を挙げて、安心安全のまちづくりを

八女市消防団団長 坂田義幸さん（牟田）

平成21年秋の褒章で、八女市消防団長の坂田義幸さんが藍綬褒章を受章しました。喜びの声をお伝えします。

藍綬褒章「公衆利益のための業務に長年尽力した人に授与される

八女市消防団長として、平成14年から地域の安心安全を担っている坂田さん。今回の受章は「八女市消防団を代表していただいたもの」と喜びの表情です。

江戸時代、火消組から始まったといわれる消防団ですが、現在は地域に残る若者の数が減り、市外へ勤めに出る人の割合も増え、団員の確保が難しくなってきました。そのため八女市では、地域における自主防災の組織づくりを進めています。また、昨年4月には女性消防団員40人が新たに加わり、これからの活躍が期待されています。「消防団の活動内容も、防火防災の

ほかに警察と連携して行方不明者の捜索や地域の見守りなど、様々な役割が増えてきました。行方不明者を捜索して、無傷で見つかったときなどは本当にうれしいですね」

「時代は変わっていても、地域を守っているという誇りは変わらない」と、坂田さん。「団員はみんな地域の代表という気持ちを持って、一生懸命頑張っています。団員みんなに感謝するとともに、団員を支えてくれている配偶者の皆さんにも大変感謝しています。また、これからも地域のご協力を得ながら、地域を挙げて安心安全のまちづくりに取り組んでいきます」



坂田義幸さん（さかた・よしゆき）
昭和47年4月1日八女市消防団に入団。平成7年4月1日から八女市消防団副団長、平成14年7月8日から八女市消防団団長。

上陽町轟 グラウンドワーク福岡

農村の生活体験施設
として古民家を再生



落成式の様子



裏側からは鏝絵が見えます



グラウンドワークの河野理事長（左）と川口さん

「古民家を農村の生活体験施設に」と修復作業が行われていた「旧川口邸」（轟）の落成式が12月12日（土）にありました。川口邸は造り酒屋を営んでいた川口喜平さんの居宅として約150年前に建てられました。建物は奥八女地域の伝統的な在来工法で、6寸角の柱で構成され、大黒柱は10寸と巨大です。なまこ壁や鏝絵（こてえ）などが残る優美な邸宅ですが、空き家となって10年以上が経過し老朽化が進んでいました。持ち主の川口俊（たかし）さんから、ほたると石橋の館・ふるさとわらべ館を管理する特定非営利活動法人グラウンドワーク福岡に土地と建物が寄贈され、



2階の広間

2階に残る駕籠（かご）

国土交通省の補助金や地元の寄附などにより費用をねん出。地元の杉や檜などを材料に地元の大工や左官が作業を行い、地域ボランティアも協力しながら修復が行われました。落成式の中でグラウンドワーク福岡の河野泰治理事長は、「国土交通省の補助を受け、八女市や地元の方々の協力のもとでこの日を迎えました。今後は施設を有効に活用していきたい」とあいさつ。寄贈した川口さんは、「見事によりがえって感無量。地域の観光の拠点となっ てほしい」と安堵の表情でした。その後、「体験活動と子どもの発達」と題して福岡教育大学井上豊久教授の講演がありました。

税

所得税・市県民税 平成21年分の 申告が始まります

2月から平成21年分の所得税・市県民税の申告が始まります。帳簿や領収書などの整理と、早めの申告をお願いします。

- 所得税の確定申告をしなければならぬ主な人**
- ① 中途退職した人で、給与の年末調整がされていない人
 - ② 給与を2か所以上からもらっている人
 - ③ 年末調整で扶養や生命保険等の控除を漏らしていた人
 - ④ 医療費控除を申告する人
 - ⑤ 平成21年中にローンで住宅を取得した人

平成21年分
確定申告について

- ⑥ 給与収入が2千万円以上の人：
…など
に該当する人は、税務署の申告会場（八女伝統工芸館）をご利用ください。
申告しないままでいると
▽6月から予定している平成22年度所得証明書（※）や課税証明書の発行ができません。証明を必要とする各種申請ができない場合があります。

▽国民健康保険税の軽減対象となる人は、軽減を受けられません
「平成22年度所得証明書」は、平成21年1月1日から12月31日までの所得を証明するものです。

「所得税の確定申告」と「市県民税の申告」の違い
国に納める税（所得税）の確定申告は、地方に納める税（市県民税）の申告を兼ねていますので、税務署に確定申告する人は、市県民税の申告をする必要はありません。
確定申告を提出する必要がない人でも、収入がある人、収入がなく家族の扶養に入っていない人は、市役所へ市県民税の申告書を提出する必要があります。事前に帳簿や領収書等の整理をし、収入金額と必要経費を算出し申告に備えてください。待ち時間短縮のためにご協力をお願いします。

市県民税の申告相談日程

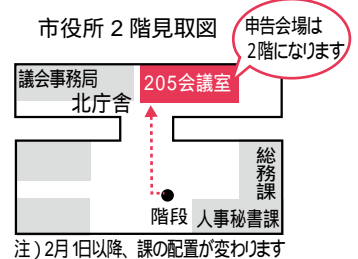
問い合わせ = 市役所税務課市民税係 (23・1113)

上陽支所				
日程	午前	午後	会場	時間
2月2日	旧東山校区	旧上横山校区	2階上陽支所 大会議室	9時～ 16時30分
2月3日	旧下横山校区	旧尾久保校区		
2月4日	旧久木原校区	旧北川内校区		
2月5日	旧北川内校区	旧北川内校区		

上陽町地区については旧校区で日程を振り分けていますが、混雑が予想されます。待ち時間短縮のため、農業等の収支計算や領収書は事前に必ず整理してから申告会場にお越しください。
以降の申告は、下記八女市役所 205 会議室をご利用ください。

八女市役所		
日程	会場	時間
2月16日 ～ 3月15日	八女市役所 205 会議室 (2階北庁舎 下図参照)	9時～ 16時30分

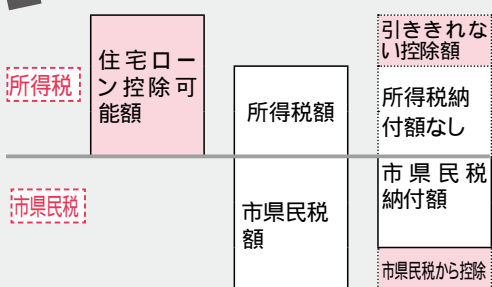
申告期間中の申告会場は大変混雑し、長時間お待たせすることもありますのでご了承ください。
八女市役所での申告は、お住まいの地区に関係なく申告できます。昨年までと申告会場が異なりますので、ご注意ください。



申告に必要なもの

- 印鑑(認印で可) 申告書(送付されている人)
- 申告者ご本人名義の口座(所得税の還付申告をする人)
- 源泉徴収票(給与収入・年金収入のある人)
- 帳簿等(自営業・農業・不動産) 購買取引報告書(JA発行)
- 収入・経費を証明できるもの
- 生命保険料控除証明書 地震保険料控除証明書
- 損害保険料控除証明書(長期のみ)
- 国民健康保険税の納付証明書 介護保険料の納付証明書
- 社会保険料(国民年金保険料)控除証明書 障害者手帳
- 医療費の領収書 医療費にかかる高額療養費や、生命保険の給付金等がある人は、補てんされた金額が分かるもの

住宅ローン控除のイメージ



年金からの特別徴収に係る市県民税、平成22年度(初年度)の納め方

6月と8月は年金に係る年税額の4分の1ずつをこれまでどおり普通徴収(納付書もしくは口座振替)で納めていただきます。10月・12月・2月は年金に係る年税額の6分の1ずつを年金から特別徴収(天引き)します。

納め方	普通徴収(納付書)		特別徴収(年金から天引き)		
	6月	8月	10月	12月	2月
算出方法	特別徴収される年税額の1/4		特別徴収される年税額の1/6		

特別徴収に係る市県民税、平成23年度の納め方

4月・6月・8月は前年2月と同額を特別徴収(天引き)します。10月・12月・2月は年税額の残りの3分の1ずつを特別徴収(天引き)します。

納め方	特別徴収(年金から天引き)					
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
算出方法	前年度2月と同じ額			特別徴収される年税額の残りの1/3		

具体例

設について
住宅借入金等特別税額控除の創設について
所得税の住宅ローン特別控除の適用を受けている人で、一定の要件を満たせば、当該年分の所得税から

平成22年度課税(21年分)の主な改正点
所得税・市県民税について主な改正点をお知らせします。

ら控除しきれなかった額が、翌年度分の市県民税から控除されます。
《対象者》 平成21年1月1日から平成25年12月31日までに新築または増改築し入居した人で、所得税の住宅ローン控除の適用がある人
《控除額》 以下のいずれか小さい額が控除されます。
① 所得税の住宅ローン特別控除可能額のうち、所得税から控除しきれなかった額
② 所得税の課税総所得金額等の額に、5%を乗じて得た額(最高9万7500円)
《控除適用期間》 10年間(所得税

の住宅ローン特別控除の適用を受けている期間)

《手続の方法》

1年目は、税務署等で所得税の住宅ローン特別控除の確定申告を行ってください。2年目以降は、給与の年末調整の際、勤務先へ「住宅借入金等特別税額控除申告書」を提出してください。ただし、年末調整が済んでいない人や、給与所得以外の所得がある人などについては、税務署等で確定申告を行ってください。

従来は税源移譲に伴う住宅借入金等特別控除(平成11年から平成18年に入居した人)の対象者についても、原則申告不要となります。

右下図も参照ください。

寄附金税額控除の対象となる寄附金の対象範囲が拡充されました

平成21年度に創設された寄附金税額控除の対象に、福岡県内に事務所を有する社会福祉法人等に対する寄附金の対象範囲が拡充されました(詳細は福岡県税条例に準じます)。

公的年金等に係る市県民税の特別徴収(天引き)制度が始まります

現在、公的年金等を受給し、市県民税を納税する義務のある人は、普通徴収(納付書もしくは口座振替)により納めていただいています。平成22年10月からは、支払われる年金から年金保険者が市県民税を天引きし、市町村へ直接

納入する「特別徴収」が始まります。これは徴収方法を変更する制度であり、新たな税負担が生じるものではありません。

《対象者》

平成22年4月1日現在65歳以上の年金受給者(※)で、前年中に市県民税が課税となる公的年金の支払いを受けた人。年金の支払いが複数ある場合には、介護保険料が特別徴収される年金が対象となります。

() 特別徴収の対象となる年金とは

老齢基礎年金または昭和60年以前の制度による老齢年金・退職年金等を言います。障害年金及び遺族年金など非課税の年金からは市県民税の引き落としはされません。

《制度開始時期》

平成22年10月以降に支払われる年金から、市県民税が特別徴収されます。

《年金から特別徴収される税額》

年金所得に対する市県民税額
《特別徴収されない人》

次の人は年金からは特別徴収(天引き)されず、これまでどおり普通徴収(納付書もしくは口座振替)で納めていただきます。

- ▽老齢基礎年金等の支払い額が、年額18万円未満の人
- ▽所得税、介護保険料等を差し引いた後の年金額から、市県民税が引ききれない人
- ▽課税年度途中で税額に変更が生じた人

上場株式等の配当所得・譲渡所得に係る軽減税率の特例の延長

平成21年1月1日から、上場株式等の配当所得・譲渡所得に対する軽減税率の適用期間が延長され、所得制限を設けることなく下記のとおり改正されました。

改正後の税率	
上場株式等の配当所得、譲渡所得	所得制限なし 所得税7% 市県民税3%(市民税1.8%、県民税1.2%)
適用期間	平成21年1月1日～平成23年12月31日

このページに関する問い合わせは八女市役所税務課市民税係(23・1113)八女税務署の確定申告相談会場もご利用ください。会場「八女伝統工芸館」期間「平成22年1月26日～3月15日 土日、祝日除く」時間「9時～16時」八女税務署(23・5191)国税庁のホームページではご自宅のパソコンから24時間いつでも所得税・消費税の確定申告書等が作成できます。ホームページアドレス <http://www.nta.go.jp>

続ハ女あれこれ

「わが師、わが友」その十二

(題字 / 松田久彦さん)

日本海海戦と緋

今から

ざつと百年前、明治三十七、八年の日露戦争の最終戦を飾ったのは日本海海戦でした。海戦の日本側名参謀の素描と、同時代に織られた久留米緋の傑作品の挿話を記述します。NHKテレビの特別ドラマ「坂の上の雲」が昨秋から放映を始めたのに刺激を受けました。原作は司馬遼太郎さん(平成八年急逝、七十二歳)の代表作の一つです。話はいきなり横道にそ

れますが、司馬さんと私は同年齢で、戦時中の軍隊経験期間も同じぐらいです。ところがグレシャムの法則「悪貨は良貨を駆逐する」注(一)で天才的な作家だった良貨の司馬さんは早くも姿を消し、品質劣等の悪貨である私は厚かましくも今日まで馬齢を重ねています(閑話休題)。

原作「坂の上の雲」を私は三十数年前、文庫版(全八巻)で読み、近代日本の基礎を作った明治期の人たちの燃える精神に感激しました。また秋山真之(後述)という海軍の名参謀がいたことをこの本で知りました。

日清戦争(明治二十七年、八年)後、ロシア帝国は露骨に極東への侵略政策をはじめ、沿海州から満州(現在の中国東北地方)を経て南下し朝鮮半島まで及びました。日本への圧迫も次第に強くなり、我が国の独立さえ脅かされる情勢になりました。そこで我が国は自衛のため

戦争でした。宣戦布告は明治三十七年二月十日。満州における陸戦では日本軍が一応押し気味でしたが、ロシア側では「敗戦」とは認めておらず、日露両国の運命は次に行われるであろう海戦に賭けられることになりました。ロシアが欧州のバルト海から派遣したバルチック艦隊(戦艦八隻のほか巡洋艦、駆逐艦など約五十隻)、これを迎え撃つ日本海軍、東郷平八郎大將率いる連合艦隊(戦艦四隻のほか巡洋艦、駆逐艦など約五十隻)との決戦がどうなるか? 世界各国の予想では「日本海軍はロシア艦隊にかなわない」でした。ところが日本海軍には天才的な参謀、当時三十七歳の秋山真之中佐が健在でした。秋山は数年前から日本の古い水軍書を数十冊読み新戦術を編み出していました。ロシア艦隊は旗艦を先頭に五十余隻が二列縦陣で対馬海峡へ入ってきました。ときに明治三十八年五月二十七日午後二時十分ごろでした。迎撃の隊形に入った東郷艦隊の主力十四隻は、驚くなれ敵艦隊の前方で横一文字の隊形へ変換し敵の頭をおさえたのです。海軍用語では



フトン皮緋「世界無雙 富士」

「T字戦法」。秋山が考案した戦術です。この隊形は敵に船の横腹を見せるため標的になりやすく危険な戦法です。ロシア参謀は「東郷は狂したか」と二斉に発砲しましたが、砲手の腕が未熟で日本艦への命中弾はわずかでした。十五分間でT字隊形を完了した東郷艦隊主力は全艦の片舷砲百二十七門を二斉に敵の一番艦に集中させて戦闘不能に、次は百二十七門で二番艦を沈め、この戦法で敵は支離滅裂となりました。その日の夜戦でも秋山戦法を活かした駆逐艦、水雷艇が残敵を沈めました。

2日間の日本軍の戦果は
 ◇撃沈した軍艦は戦艦六隻、巡洋艦四、駆逐艦四、仮装巡洋艦など五、捕獲したものの戦艦二、駆逐艦など三、抑留したものの病院船二(ウラジオストクへの逃走に成功したロシア艦は小巡洋艦など四隻のみでした)

ロシア艦隊司令長官は負傷のため佐世保海軍病院で入院治療。ロシア軍戦死者約五千人、捕虜は六千余人、これに対し日本軍の損害は水雷艇三隻沈没、戦死者百数十人でした。司馬さんは同著で「人類の戦争で、これほど完璧な勝利はこの戦いがはじめてでその後もなかった」と記述しています。名参謀だった秋山真之は戦後、お役所内で突拍子もない言動が多くなり、一部では「二

人格に天才と狂人が同居している」と噂されました。のち中将になりましたが病気がちで、大正七年二月永眠。五十歳の若さでした。

「戦艦」モデルの緋

日本

海海戦での日本軍戦艦は旗艦三笠、富士ほか二隻でした。戦勝で軍艦をモデルにした久留米緋(フトンの皮)が約百年前に織られました。私が収集している明治期の緋十数点は私に語りかける「師匠」です。その二枚に「世界無雙、富士」(写真)があります。戦艦「富士」は明治三十年に英国で製造した日本最初の戦艦です。海戦では戦艦ポロジノを撃沈するなど活躍しました。

フトン皮「富士」のサイズは一八〇センチ×一五〇センチ。海軍旗、日章旗など四本の旗は朱色に、海水はハナダ色(薄い藍色)です。かすり糸のくくり、技術が活きています。染織の現代の名匠、森山虎雄さんは「見られて『現代でこれだけ高い技術を持った工人は数人でしょう』と語られました。約百年前「富士」などの緋は筑後地方農村の普通の婦女子が織ったものです。

明治期の新国民たちは一人一人が自発的に「立派な国家を作ろう」と一生懸命でした。明治日本の国民が持っていた「一生懸命さ」が婦女子の仕事でも名品を生む結果となった、と思います。

(八女ふるさと塾塾長/松田久彦)

「八女検定 中級編」 ができました

上妻よりんかい（上妻校区人権のまちづくり推進協議会）が、平成21年度市民との協働によるまちづくり提案事業の採択を受け制作していた「八女検定中級編」がこのほど完成しました。「八女検定の上妻版、八幡版もでき、三河版も検討中です。検定の輪を全八女地域に広めていきたい」と國友浩会長。内容の一部を紹介します。



2月6日 小4で実施され、校長先生がご挨拶をされました。ぜひご覧ください。

Q1 岩戸山古墳のそばに岩戸山歴史資料館があります。この資料館では見学者の10人に1人があることをしてしまいます。さて、それは何でしょう。

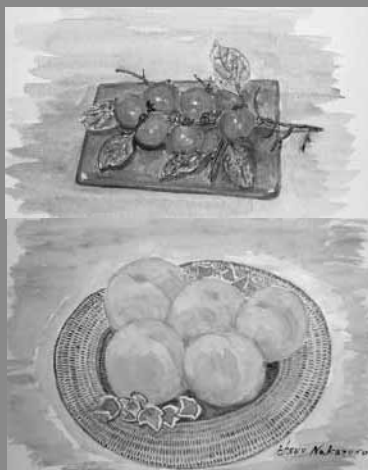
展示品の石人に手を合わせてお祈りをする。よく見ようとショーケースのガラスにうでこをぶつける。

Q2 八女の方言で「ピキタン」「タンガク」「ワクド」といえば、どんな生きものでしょうか

ザリガニ トンボ クワガタ カエル
さて、あなたは分かりましたか？答えは次のとおりです。八女検定に関する問い合わせは八女市人権・同和教育課へどうぞ（23・2074）

☎20 ☎10 ☎5

1月の横町町家交流館の催し



新春企画作品展

平成22年の八女市横町町家交流館企画展の第一弾として、「新春企画作品展」を開催します。八女地区で活動する作家20人が、それぞれ新年に向けての新たな思いを形にしました。ぜひ皆さんご来館ください。

期間 1月5日 ～ 1月31日
10時～17時（入館無料・無休）
会場 横町町家交流館（八女市本町94番地）
問い合わせ 同館（23・4311）

ふるさと支援寄附のお礼（敬称略）

11月末現在累計額 611万4867円
《ふるさと支援寄附金 1口5千円として積み立て次の事業に使用します。 地場産品発掘・ブランド化 未来を担う子どもの教育及び子ども化対策 観光振興・交流 環境保全 その他》
問い合わせ 行財政改革推進課・行政経営係（☎23・1346）

寄附のお礼（敬称略）

香典返し 寄附者氏名（行政区）・続柄・故人名の順
● 市社会福祉協議会へ
浅川健吾（上新庄） 〓 亡妻・浅川末子様
馬場キヨカ（尾久保） 〓 亡夫・馬場麓様
松木マチエ（中柳瀬） 〓 亡夫・松木康雄様
小野輝夫（杉町） 〓 亡妻・小野サカエ様

井上太（黒岩） 〓 亡姉・井上トシエ様
一般寄附

● 市社会福祉協議会へ
高塚さしこの会 〓 金一封
● 市教育委員会へ
古池哲夫（本町） 〓 金一封
● 三河小学校へ
三河校区運動会実行委員会 〓 図書カード
● 川崎小学校へ
川原町水道組合代表・佐々木正典 〓 金一封
● 長峰小学校へ
溝尻由美子（宅間田） 〓 図書カード
● 岡山小学校へ
岩部茂隆（今福） 〓 光触媒新型インフルエンザバスター
● 見崎中学校へ
忠見ゴルフ会 〓 生徒用図書

キリトリセン

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払
八女支店
承認
102

差出有効期限
平成22年4月
30日まで

（切手不用）

（受取人）
八女市本町647番地

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

ご住所	
(フリガナ) お名前	掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)
年齢	歳 (性別) 男・女
☎	

※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。

キリトリセン

ペット大好き



チョコは昼間、塀の中から外を眺めています。郵便屋さんや宅配便屋さんが大好きです。(T・Mさん)

市民の 声 voice

皆さんからの写真、イラスト、詩、俳句、身辺雑記、市へのご意見や質問などの投稿をお待ちしています。

国保の保険証を カード化してください

国保の保険証をカード化してください。里帰り出産の際や、急な病気の時、一家に一枚だと大変困ります。カードなら一人一枚なので、財布に入れておけます。小さい子どももいまずし義親と同居なので、一枚欲しいです。よろしくお願いします。

(20代女性)

国保の保険証で、こ不便おかけしている

ことをお詫び致します。保険証のカード化については、高額な導入経費やランニングコストが必要になることから、慎重に検討をしていました。しかし、現在国において、国民年金、健康保険証、介護保険証の三つの役割を果たす「社会保障カード」(仮称)を平成23年度をめどに導入することが検討されています。それが導入されると一人一枚のカードになりますので、それまでお待ちいただきたいと思います。里帰り出産や旅行などで保険証が別に必要な場合は交付できますので、市民課保険年金係の窓口で申請されますようお願いいたします。

(市民課)

土日祝日にも 献血を実施してください

日ごろから献血をしたいと思っていますが、平日は仕事をしており献血に行くことができません。私のように「献血をしたいけれど時間がない」という人に、土曜日、日曜日にも献血ができるようにしていただくと助かります。

(40代女性)

献血に対するご意見、ありがとうございます。八女市における献血は、社会福祉協議会が事務局を持つ「献血推進協議会」が計画して、実施しています。

現在、校区ごとに年2回ずつ計18回の校区献血の目標を定めて実施していますが、年々協力していただける人が少なくなってきています。目標達成のため、行政区長からも土・日・祝日の実施について要望が来ていますので、福岡県赤十字血液センター

キリトリせん

(八女市広報H 22.1)

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。意見・提案・苦言・提言、どんなことでも結構です。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。

キリトリせん

あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、素朴な疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。はがきやファックス、市政目安箱などを利用して、お寄せください。「市長へのはがき」は紙面で紹介させていただく場合があります。また、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等の記入をお願いします。

八女市総合オンプズパーソン

あなたの申し出により、あなたに代わって市政に対する苦情を簡易迅速に処理し、市の仕事に不備な点や制度に問題があるときは、市の機関に是正や改善を求める意見表明などを行います。

手続き・問い合わせ「オンプズパーソン事務局(総務課内) 23・1111」

写真やイラスト・絵画・短歌・俳句など、何でも結構です。

市長室直通ファックスも無料でご利用いただけます。
0120・24・4554(フリーダイヤル)
問い合わせ=人事秘書課秘書広報係(23・1110)

やめじん...八女で暮らす皆さんを紹介しします



八女伝統工芸館で手すき和紙を担当する小野さん。見学者への説明や紙すき体験者の指導を行っています。今は市内の小学校6年生が自分の卒業証書にする和紙をすきに訪れる時期。忙しいながらも充実の毎日です。「和紙は使用のバリエーションが多い。便せんや服、住宅などさまざまなものを生み出します。その素材的要素にひかれました」と和紙の魅力を語る小野さん。故郷の大分を離れて京都で和紙の勉強をした後、九州唯一の和紙の産地である八女に移ってきました。伝統工芸館での仕事のほか、

週1回は松尾和紙工房(柳瀬)で研修を受け、和紙職人を目指しています。「松尾さんのところでは熟練した職人の技を直接見ることができ、とても勉強になります。和紙は原料を作る、紙をすく、乾かす、選別するといった分業制で作られていて、どの工程も大事。単純なようで奥が深い仕事です」そうして作られる八女手すき和紙は、原料の肥後楮の繊維が長いため紙が強いという特徴があり、全国的に知られています。一方で「八女の和紙について知らない地元の人もあります」と小野さんは残念がります。「伝統工芸を残していくのは難しい。でも昔からのスタイルを本来のいい形で残していきたい」と、そのやり方を模索しています。和紙の魅力を多くの人に伝えるために、今日も一生懸命です。

地元の人にこそ和紙の魅力を伝えたい

和紙職人を目指す 小野 加代さん(東京町)



八女伝統工芸館では和紙製品を販売中。押し花入りのはがき(4枚組500円)などが人気です。紙すき体験は、人数により30分ほどで持ち帰ることができます。

1月

図書館カレンダー

1月は図書館本館は休館です。上陽分館は通常通り開館します。

《1月の上陽分館の休館日》

1、2、3、4、11、18、25、29 館内整理日

1月の図書館だより

八女市立図書館(本館) 22・2504

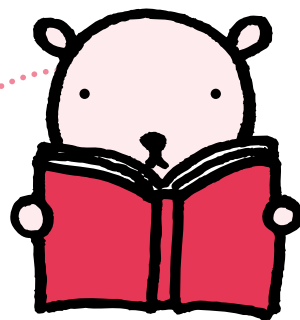
開館時間 = 10時~20時

1月1日~2月1日まで休館

上陽分館(上陽公民館内) 54・3131

開館時間 = 9時~17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp

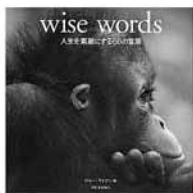


八女市立図書館本館は、2月1日まで休館しています

重要!

八女市立図書館本館は、2月1日(月)まで休館しています。本館は2月2日(火)にリニューアルオープン予定です。上陽分館は通常通り開館していますので、ご利用ください。移動図書館も通常通り(1月21日(木))運行いたします。

一般書



「Wise words」人生を素敵にする60の言葉 ジョー・ライアン編

人生悩みはつきないもの。解決法が見つからなかったら、図書館へ足を運んでみてください。この本は、ページを開くだけでなごみ、心が軽くなる一冊です。

図書館員のお勧めの本

★2月6日(土)にリニューアル記念行事を予定しています。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

寒い冬、ストーブであたたまりながら読みたいやさしい絵本です。知りたがり屋のはりねずみハリネズミが、毛糸の帽子に鼻をつっこんだことから始まる物語。挿絵の美しさも秀逸で、大人も存分に楽しめます。

児童書



「ぼうし」ジャン・ブレット作

念行事を予定しています。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

図書館の名称	開館時間	休館日
八女市立図書館 本館	10時~20時	月曜日、最終金曜日
黒木分館	9時~17時30分	火曜日、祝日、最終金曜日
上陽分館	9時~17時30分	月曜日、祝日、最終金曜日
立花分館		
矢部分館		
星野分館		

「人権の花ひまわり」の種とメッセージをつけて飛ばした風船。1つは愛媛県伊予市まで届きました。



人と人とのつながりを

八女市では人権週間（12月4日～10日）の取り組みとして、12月5日（土）、八女市農業活性化センターを中心に「スマイルフェスタやめ2009」を開催しました。開演直前まで大粒の雨が降る中、市内外から600人が参加。人権について新たに考えさせるきっかけとなりました。

「八女燈籠人形」子ども教室のみなさんによる鼓やお囃子などの演奏と、合唱団みんなで歌おうの合唱で幕を開けたスマイルフェスタ。

続いて、地域で人権を守る活動をされている八幡校区人権協会長の井上さんから八幡ふれあい広場の取り組みについて、また

（左）記念講演で熱く語る木村和也さん（下）ベビィシューズを作る子どもたち



上妻校区人権協会長の國友さんからは八女検定の取り組みについての報告がなされました。人権をおとした地域での活動やつながりがここから広がっています。第一部では、地域で活躍されている隣保館教養講座「大正琴教室」「民舞教室」「上陽アンビビヤス広場・ニューチルドレンズ」

「大道芸 藤田哲也さん」、「音訳グループ ふきのとう」、「岡山保育所保護者 我真好隊」などの演奏や踊り、朗読などの披露がありました。

第2部は童衆の太鼓演奏で幕を開け、記念講演、そして小中学生による人権の主張発表でした。

記念講演では木村和也さん（RKK熊本放送アナウンサー）を招いて、突然の事故の中から気付いた多くのことと行動について話をいただきました。

パラグライダー取材中に事故にあい、医師から「脊髄損傷による神経麻痺で、99%車いすでの生活です」と言われ、絶望と不

安が襲いました。自暴自棄になりそうなか、再度アナウンサーに復帰するという目標に向かってリハビリに励みましたが、不安がぬぐえず落ち込んだ時も多くありました。そんな時、たくさんの仲間が温かい言葉をかけてくれ、今まで当たり前と思っていたことが実は大切なんだ、人は人とつながっていくことが大事なんだと感じたそうです。

人権の主張（作文）発表会では、市内小中学生14人が、人権についての自分の思いを発表し、会場から大きな拍手が送られました。

写真展に温かいまなざし

人権啓発パネル展と作品展には、識字教室の焼き物、しあわせ交流館の各種事業女性ネットワークやめなどの活動、要約筆記あかりの会（要約筆記体験）、人権の花運動などの写真を展示。そして八女地区から4つの施設の皆さんにご協力いただいて、しょうがい者絵画展を開催しました。

屋外のにぎわい 子どもの館 スマイル広場

子どもの館スマイル広場では、5歳から大人まで約60人がベビィシューズづくりに挑戦しました。

講師には名古屋から吉田恭澄さん

や革の歴史について話をさせていただきました。参加した皆さんは1足を約2時間で完成させ、友人の子どもさんへ、生まれてくる我が子へのプレゼントに、孫へと、それぞれの思いをラッピングに託して、世界にひとつだけのベビィシューズが出来上がりました。「1歳1か月の孫へのクリスマスプレゼントにします」といううれしい感想も聞かれました。また、おじいちゃんが黙々と一人でベビィシューズを作っていた姿が印象的でした。

最後に講師の吉田さんは、革の仕事は被差別部落の仕事だったことや、今回はその歴史と皮革産業について理解してもらえらる機会になったということ、そして何より「私たちの生活は、すべてが何らかの命をいただいで成り立っているという一番大切なことを忘れないでいてほしい」と参加者の皆さんに呼びかけられました。

八女地区人権教育報告会

少年犯罪を防ぐためにおとな（私たち）は何をすべきか

日時 1月15日（金）19時～
会場 広川町産業展示館
講師 毛利甚八さん（漫画「家裁の人」原作者）

講師プロフィール
長崎県立佐世保西高校より日大芸術学部に進学。同校卒業後、数多くの雑誌のライターを経て、1986年から魚戸おさむ画の「家裁の人」の原作を手掛けている。同作品はTBSでドラマ化された。

主催 八女地区人権教育推進のための調査研究協議会
問い合わせ 広川町教育委員会人権・同和教育係
(32・0093)



いち早くいそがずあわてず 冷静に
携帯電話からの110番通報は、次の点に注意してください。
● 通報場所ま

110番は緊急通報専用電話

110番はすべて福岡市博多区の警察本部通信指令室につながります

110番は「緊急を要する事件・事故の緊急通報専用電話」です。県内の110番は、すべて福岡市博多区にある福岡県警察本部の通信指令室で受理され、通報内容はただちに無線によって管轄の警察署・パトカーなどに指令されます。

警察への相談ことは9110へ

相談・要望などは「警察安全相談コーナー」または「最寄りの警察署、交番、駐在所」にお願いします。

警察安全相談コーナー（警察本部内）
#9110 (092・641・9110)

八女警察署警察安全相談係
0943・22・6110

携帯電話からの110番通報は？

携帯電話からの110番通報は、次の点に注意してください。

● 通報場所ま

たは発生場所は、地番を確認するか、交差点名・コンビニ名・バス停名・著名な建物など目標となるものを示して、できる限り詳しく話してください。目標となるものがない場合は、近くの電柱に表示されている番号を知らせてください。

● 受信状態が悪いときは、場所を変えて通話してください。

● 通話終了後は、しばらく電源を切らないでください（警察から確認の電話をすることがあります）。

● 県境付近からの通報の場合、隣接県の110番センターにつながることもありますので、対応の警察官に確認してください。

耳やことばの不自由な人の通報方法は？

聴覚・言語等障害者のための通報システム

ファックス110番・メール110番は、耳やことばなどが不自由な人のための専用通信システムです。

ファックス110番

FAX番号 092・632・0110

ファックスは警察本部通信指令室に届きます。

令室に届きます。

悩むよりかけて安心 9110

備えは万全ですか？

八女消防本部 (24・0119)

1 月15日から21日までの1週間は「防災とボランティア週間」です。

覚えていますか？都市直下型地震として戦後最大の大地震となった阪神・淡路大震災から16年目を迎えました。

阪神・淡路大震災では、様々な分野にわたるボランティア活動や住民の自主的な防災活動が、救出作業や復旧にあたり大変な役割を果たしました。

あの日のことを風化させないためにも、これを契機として、災害時におけるボランティア活動や住民の自主的な防災活動について認識を深めていただくとともに、災害への備えは万全であるのか、今一度家族で話し合ってみましょう。

防災の知識をテレビ・新聞などで身に付ける
非常持ち出し品や備蓄品の点検

火災の防止や家具などの転倒防止
地域の防災訓練などへの積極的な参加
地域の災害危険箇所を知る



公立八女総合病院企業団 職員採用試験

募集区分および採用予定者数

- 医療ソーシャルワーカー（職務経験者）1人
- 事務職員（身体障害者枠）若干名
- 老健施設介護福祉士（職務経験者）4人
- 老健施設理学療法士 2人

受験資格
昭和50年4月2日以降に生まれた人で、医療法に基づく医療機関での医療ソーシャルワーカーとしての勤務経験が3年以上（平成22年1月1日現在）であり、社会福祉士および介護福祉法の規定により社会福祉士として登録されている人、看護師または准看護師免許の有資格者

昭和60年4月2日～平成4年4月1日に生まれた人で、次のすべての要件を満たす人

身体障害者手帳（1級から6級まで）の交付を受けている人
自力により通勤ができ、かつ介助者なしに自力で職務の遂行が可能な人

活字印刷文による出題、作文試験および口頭による面接試験に対応できる人

昭和25年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士および介護福祉法の規定により介護福祉士として登録されている人で、介護保険法に基づく介護保険施設における介護福祉士としての勤務経験が3年以上（平成22年1月1日現在）の人

昭和25年4月2日以降に生まれた人で、理学療法士免許有資格者または来春資格取得見込者

- 第1次試験日 2月7日（日）
- 願書受付期間 1月6日（水）～26日（火）
- 申し込み・問い合わせ 同企業団総務課人事係（23・4131）



楽しく餅つきをする園児たち

おいしいお餅になろう

J A青年部上陽支部が園児と餅つき

J A青年部上陽支部（井上重利部長以下15人）は12月8日（火）午前中つくし幼稚園で、午後からは保育所西光園で毎年恒例の餅つきをしました。

炊き上がったほくほくのもち米が白に入ると、「頑張れ」と声援を受けながら、園児たちは元気に餅をつきました。つき上がった餅は、上陽地区に住む75歳以上の一人暮らしのお年寄りと、80歳以上の二人暮らしのお年寄り110世帯へと届けられました。

「子どもたちにとってもいい体験になるし、地域のお年寄りにも喜んでもらえます。部員数は少なくなりましたが、これからも続けていきたい」と井上部長。園児たちは「うさぎさんやぞうさんとお餅をついて楽しかった」と喜んでいました。

健康の秘訣を伝授

八女市高齢者福祉大会で昇地三郎さん講演

300人が参加して八女市高齢者福祉大会が11月28日（土）八女文化会館でありました。大会では、老人クラブの役員として長年務めた人や団体に表彰状などが贈られました。そのあと、「世界一元気な103歳児が実践する十大習慣健康法」と題して、昇地三郎さん（しいのみ学園理事長、福岡教育大学名誉教授）の講演がありました。「日々新しいことに興味を持つことが大事」と語る昇地さんは、現在も外国語を勉強中です。健康体操も披露し、「あの元気にあやかりたい」と会場から驚きの声が上がっていました。



健康体操を披露する昇地さん

まちも人も明るくしたい

商工会議所青年部がイルミネーションを点灯



「師走の八女に明るい話題を提供したい」。そんな思いから、八女商工会議所青年部が「イルミネーションプロジェクト実行委員会」を設立。八女伝統工芸館横の藤棚や鉄道記念公園をイルミネーションで明るく輝かせています。

同青年部では、昨年からこうした取り組みを始めました。今年も「歩都ストリートX、mas藤」と銘打ち、市の「平成21年度市民との協働によるまちづくり提案事業」にも採択されています。規模も拡大して、約5万7千球のLEDを使用。12月6日（日）の朝9時に始めた飾り付けは、夕方暗くなったころようやく終了しました。「不景気で世間が暗いので、明るくしたかった」と溝田俊和会長。「藤色をイメージして青と白のLEDを使いました。夜も明るく安心なので、ぜひ散歩にきてください」と話していました。このイルミネーションは1月8日（金）まで点灯しています。

優勝力士に八女茶を贈呈

八女茶振興会

大相撲九州場所千秋楽が11月29日（日）福岡市の福岡国際センターであり、表彰授与式で八女茶振興会は2場所ぶり12度目の優勝を飾った横綱・白鵬関に「八女茶賞」を贈りました。

多数の大相撲ファンが見守る中、土俵上でJ Aふくおか八女の松延利博組合長から賞状や「銘茶八女茶賞」の文字が入る茶葉詰めトロフィー、賞金、白鵬関の所属する宮城野部屋に茶葉1年分が手渡されました。



白鵬関にトロフィーを贈る松延組合長



障害者福祉の充実を求める

八女地区身体障害者キャラバン隊が12月2日、市役所を訪れ、三田村市長に要望書を提出しました。施設・設備の改善など7項目にわたって障害者福祉の充実を求める内容で、10月にあった第38回八女地区身体障害者(児)福祉大会でまとめられたものです。同大会の川崎睦子会長から「要望事項の実現をお願いします」と要望書を手渡された市長は「福祉のあり方にはさまざまな課題が山積している。しっかりと努力していきます」と話しました。



八女津媛の太田さん(左)と松尾さんが笑顔で交通安全を呼びかけました

年末の交通安全呼びかける

12月11日から31日まで年末の交通安全県民運動が行われました。前日の10日、八女津媛の松尾美佳さんと太田佑美さんが八女警察署から一日警察署長の委嘱を受け、Aコープ八女店で交通安全のキャンペーンを行いました。八女交通安全協会のメンバーと一緒に、買い物客に立花産ミカンとチラシを配り、年末の交通安全を呼びかけました。



目録を市長に渡す笹淵会長(右)

交通安全教育に役立てて

八女地区安全運転管理者協議会(笹淵良昭会長)は12月11日、プロジェクター、DVDプレイヤー、ワイドスクリーンを八女安全安心まちづくり協議会(会長・八女市長)へ寄贈しました。「高齢者の交通安全教育などにも力を入れてください」と笹淵会長。これらの機材は八女警察署に保管され、交通安全教育や防犯教育の際に使われます。



左から橋爪副市長、中島さん、北嶋副市長

干支・寅の置物を寄贈 金箔がはがれない独自の技法を用いる

八女福島仏壇伝統工芸士会会長の中島正之さんが平成22年の干支・寅の置物を市に寄贈しました。中島さんは金箔がはがれない独自の技法を用い、20年以上前から干支の置物を手がけています。中島さんの作る干支の置物は「縁起がいい」と人気で、毎年予約でほぼ完売するほどです。デザインもオリジナルで、「打ち出の小槌をあしらひ、12年前と違うものを作りました」と中島さん。今年には金箔が値上がりしているために、限定100個の製造となりました。

「仏壇・仏具の製造には6職人がかかわっていますが、後継者不足が頭の痛い問題。国指定の工芸品・八女福島の仏壇を守っていくためにも、技術を伝えられれば」と中島さんは話していました。



左から木村栄養士、中尾校長、三田村市長、中島教育長

長峰小が学校給食で表彰 食育の指導や地産地消に取り組む

学校給食を中心に食生活の改善を推進してきた長峰小学校が、学校給食食文化大臣表彰を受けました。学校・地域・家庭が連携して企画した「食育フェスタ」や、子どもたちが自分で作った弁当を持参する「弁当の日」などに取り組んできた同校では、日常的な食育の指導や地産地消にも力を入れています。

栄養士の木村直子さんは給食の献立を工夫。「子どもたちは洋風の柔らかいメニューが好きですが、噛みごたえのあるものや野菜を多く使った和食を好きになってもらえるようにしています」と言います。その成果もあつてか、子どもたちから五目きんぴらや茎わかめの佃煮をリクエストされるようになったそうです。

子どもたちから「給食を食べて頑張るから、先生も頑張って」と励まされたという木村さん。「そう言われどと疲れも吹き飛びます」と笑顔で話していました。

お知らせ



公民館利用者作品発表会

市民館でサークル活動しているグループや八女地区高齢者はつらつ拠点事業受講生、公民館短期講座受講生による水墨画、書道、絵画、写真など約400点を発表展示します。

- 日時 1月23日(出)9時～17時、1月24日(日)9時～16時
- 会場 八女文化会館
- 問い合わせ 東公民館 (023・5276)

生野宏美ピアノコンサート

- 日時 1月15日(金)14時～
- 会場 ほとたと石橋の館
- 料金 2000円
- プログラム 八女地区のフランス組曲5番、ベートーベンのピアノソナタ10番など
- 問い合わせ 上陽コーラス あじさい・牛島さん

(0909074702950)

事業主人権・同和問題講演会

- 日時 1月19日(火)14時～16時
- 会場 立花町担い手研修センター ※参加無料
- 内容 堀内恭彦さん(福岡県弁護士会民事介入暴力対策委員会委員長)の講演「えせ同和行為の実態とその対策」
- 問い合わせ 八女地区同和対策雇用促進協議会事務局(ハローワーク八女内) (023・6188)

百人一首歌留多・俳句かるた取り遊び

かるた遊びでは言葉のリズムや韻の美しさを感じ取ることができます。脳元気会では、脳トレニングの一環としてかるた取り遊びを行います。

- 日時 1月15日(金)13時30分～
- 会場 八女市保健センター
- 資料代 50円～100円
- 問い合わせ 脳元気会・堤さん (023・04450)

吉田ウォーキングクラブ(矢部川一周ウォーキング)

- 日時 1月24日(日)9時～※小雨決行、強雨の場合は1月31日(日)
- 集合場所 矢原グラウンド
- コース 矢原グラウンド～船小屋※往復8キロ

- 参加費 会員以外は150円(保険料)
- 問い合わせ 久木原さん (023・5496)

健康ウォーク(童男山ふすべウォーク)

- 日時 1月20日(水)8時集合 ※雨天決行、申込不要
- 集合場所 八女公園
- コース 八女公園～バルビソンの道～童男山古墳※往復10キロ
- 参加費 八女歩こう会の会員以外は100円(保険料)
- 問い合わせ 八女歩こう会・鶴さん (0909033263133)

適切な睡眠で心も身体も健康に！うつ病の予防と対応

過度のストレスは精神的にも不安定な状態を作り出し、自殺に至る可能性もあることから、早めの対応が重要です。うつ病のことを正しく理解してもらうため、講演会を開きます。

- 日時 1月28日(木)14時～16時
- 会場 八女総合庁舎2階
- 講師 内村直尚さん(久留米大学医学部教授) ※参加無料
- 定員 先着100人
- 申し込み・問い合わせ 南筑後保健福祉環境事務所健康増進

子育て支援掲示板 1月

つどいの広場 子育て講座情報

会場・問い合わせ=共生の森 (30・2566)

- 一緒にあそぼ! 「正月あそびいろいろ」
日時=1月9日 10時30分～
高田先生と話してスッキリ!
子育ての悩みなどを話し合いませんか。
日時=1月15日 10時30分～ 託児要申込
ここにこバースデー 1月生まれのみんなをお祝いします。身長・体重測定もあります。
日時=1月21日 10時30分～
楽しく食育 「肉まんにチャレンジ!」
日時=1月22日 10時30分～ 要申込、参加費200円
ママとふあふあほっぺ リズムにのって親子あそび
日時=1月26日 10時30分～ 要申込・30組

子育て支援センターのお知らせ

問い合わせ=支援センターほほえみ (22・4726)

- あそびの広場 会場=ほほえみ
- 日時=1月4日・5日・6日・7日・9日・16日・18日・23日・26日・28日
- 月～金曜9時30分～15時30分、土曜9時30分～13時
- 移動サロン いずれも10時～12時
- 期日・会場=1月8日 / 東公民館、1月15日 / 児童センター、1月21日 / 八女文化会館、1月22日 / 西公民館、1月29日 / 上陽公民館
- ほほえみサロン いずれも9時30分～12時、会場=ほほえみ
- 赤ちゃん広場(生後4か月～15か月)1月13日・27日
- ほほえみ広場(生後16か月～就学前)1月19日・25日
- パパママ広場
日時・会場=1月30日 10時～12時 / ほほえみ
対象=お子さんと両親
- プレママ広場 これからお母さんになる人のための広場
日時・会場=1月12日 / 忠見保育園、1月20日 / 子育て支援センター いずれも10時～12時
- 手作り味噌講座 みそを作って各家庭に持ち帰ります。
日時・会場=1月14日 10時～12時 / ほほえみ
先着10組・有料(材料代)

課(☎0944・72・2176)

南筑後地区教育力向上福岡県民フォーラム

●日時 1月17日(日)13時～16時
20分※参加無料

●会場 まいぴア高田(みやま市)
●内容 林田スマさん(大野城まどか)及びあ男女平等推進センター所長)の講演「教育力向上福岡県民運動の推進」コミュニケーション力UPに向けて」など
●問い合わせ 南筑後教育事務所(☎0944・253・7524)

フォーラムinくくるめ

●日時 2月7日(日)10時～17時
●会場 石橋文化センター
●内容 障害者の地域福祉を推進するための研修会
●参加費 一般1500円、障害者500円
●申し込み・問い合わせ 実行委員会(☎0944・27・2075)

県立久留米高等技術専門校体験入校会

●日時 1月17日(日)10時～12時または13時～15時※内容は午前・午後とも同じです。

●会場 同校
●内容 概要説明、興味のある科の授業体験
●申し込み・問い合わせ 同校(☎0944・32・8795)



劇団リトルウィング団員

ミュージカルを上演するために歌や芝居のけいこをしています。経験や年齢は問いません。ぜひ一度見学に来てください。
●練習日時 毎週土曜16時～18時
●練習場所 東公民館
●会費 月3000円
※練習日などは変更する場合があります

八女市教育の日

2月1日の合併前日にイベントを行います。

日時 1月31日(日)8時30分～

会場 上陽北浜学園体育館

内容

第1部(8時30分～)

ラジオ体操とニュースポーツ

第2部(10時20分～)

パネルディスカッション

陣川桂三さん(福岡大学教授)の講話

問い合わせ

学校教育課(☎23・1954)



りますので問い合わせください。
●問い合わせ 中島さん(☎090・5288・2074)

NPO法人まなびつと八媛職員任用候補者

●応募要件 八女市内に居住しているか通勤可能な人で、司書の資格を有する人(平成22年3月31日までに資格取得見込の人を含む)または公共図書館で3年以上の実務経験がある人
●募集人員 若干名
●勤務場所 八女市立図書館
●職種 図書館カウンター業務および行事の企画・運営
●勤務条件 まなびつと八媛の規定による

●提出書類 職員任用候補者試験申込書(履歴書兼用)、資格証明書(写し)

●受付期間 1月5日(火)～15日(金)※持参の場合月曜を除く。郵送の場合は15日(金)必着

●選考方法 書類審査、作文および面接

●試験日 1月23日(土)

●申し込み・問い合わせ 同事務局(市立図書館内☎22・2504)

●日時 2月7日(日)9時～

●内容 金子勝さん(慶應義塾大学教授)の講演「これからの日本経済と企業経営」※入場無料

●日時 1月20日(水)14時～15時30分

●会場 八女文化会館

●申し込み・問い合わせ 八女商工会議所(☎22・5161)

●日時 2月7日(日)9時～

●内容 金子勝さん(慶應義塾大学教授)の講演「これからの日本経済と企業経営」※入場無料

●会場 総合体育館

●定員 先着36チーム※1月10日(日)受付開始

●参加費 会員以外は1人200円、会員は無料

●問い合わせ 同クラブ(総合体育館内☎24・1340)

県立大牟田高等技術専門校訓練生

●募集科目 パソコン初級科
●訓練期間 3月2日(火)～5月27日(木)

●定員 25人

●応募資格 雇用保険の受給者または公共職業安定所の受講推薦を受けることができる人

●申込締切 1月29日(金)

●入校選考日 2月9日(火)

●経費 授業料無料、教科書代などの経費は必要

●申し込み・問い合わせ 同校(☎0944・54・0320)

県立久留米高等技術専門校生徒

●訓練科・定員 ①自動車整備科(20人) ②メカトロニクス科(20人) ③建築科(30人) ④介護サービス科(20人)

●応募資格 ①平成22年3月高校卒業予定者、高校卒業以上の人またはこれと同等以上の人

②30歳以下の人 ③新規中学校以

上の卒業生、中学卒業後の未就職者、離転職者④離転職者など(新規学卒者は除く)

●申込締切 ①②1月29日(金) ③④2月10日(水)

●試験日 ①②2月25日(木) ③3月3日(水) ④3月4日(木)

●経費 受験料および授業料は無料、教科書代などの経費は必要

※入校願書は最寄りの公共職業安定所にあります。

●申し込み・問い合わせ 同校(☎0944・32・8795)



布おもちゃをつくらう!

布えほんの制作で活躍中のボランティアグループ「ふわふわ」の皆さんを講師に、簡単な布のおもちゃ作りの講座を開きます。完成した作品は持ち帰れます。

●日時 2月12日(金)・19日(金)13時30分～15時30分

●会場 12日は八女文化会館2階、19日は市立図書館2階

●参加資格 八女市・八女郡・筑後市に在住で布おもちゃの制作に関心があり、全日程に参加可能な人

●参加費 500円程度

●持参する物 裁縫道具

●定員 10人程度※1月5日(火)

岡山球場の使用不可について 12月15日号掲載の体育施設の使用不可について、岡山球場の使用不可期間は「2月から3月まで」に変更となりました。ご了承ください。●問い合わせ＝総合体育館(024・1230)

から先着順に受付。託児希望の場合はご相談ください。

●申し込み・問い合わせ＝NPO法人まなびつと八媛・八女市立図書館(022・2504)

児童センター教室

小学生主体の分かりやすい内容なので、初心者も気軽に参加できます。年の初めにチャレンジ学習しませんか。

●内容①天体観測教室②お花教室③絵手紙教室

●日時①毎月第2・4水曜16時30分～17時30分②毎月第3土曜13時30分～15時30分③毎月第4土曜13時～15時

●料金②のみ100円(花代)

●会場・申し込み＝児童センター(022・4226)

川崎病院三健康教室

●日時＝1月30日(出)14時～15時

●会場＝川崎病院5階

●内容＝下川喜代美さん(看護師長)の講演「かしこい感染予防策」※参加無料

●定員＝40人

●申し込み・問い合わせ＝同病院(023・3005)

就業支援講習会

母子家庭の母または寡婦を対象としたパソコン中級講座です。

久留米母子家庭等就業自立支援センター主催分

●日時＝2月2日(火)～5日(金)8日(月)～10日(水)、12日(金)の18時～21時

●会場＝エーるピア久留米

●資料代＝3000円

●定員＝15人※応募多数の場合は抽選、託児は申込時に要予約

●申し込み・問い合わせ＝同センター(0942・362626)

福岡県母子寡婦福祉会主催分

●日時＝2月16日～3月12日の火・木・金曜18時30分～20時30分※全12回

●会場＝西日本新聞パソコン教室天神校(福岡市)

●資料代＝4410円

●定員＝10人

●申込締切＝2月1日(月)

●申し込み・問い合わせ＝クロアパンプラザ(092・584・3931)

※いずれも申込書は男女共同参画・子育て支援課(023・1351)に準備しています。

レクリエーションを楽しもう

誰もが気軽に楽しめるスポーツ教室です。室内用運動靴を持参してください。

●日時＝1月16日(出)、23日(出)2時～※参加無料

●種目＝フアマリバドミントン、ソフトバレーボールなど

●会場・問い合わせ＝総合体育館(024・1230)



福岡県国民健康保険団体連合会職員採用試験

国民健康保険にかかる診療報酬および後期高齢者医療の審査支払事務、保険者事務の共同処理および介護保険法に基づく業務などを行います。

●試験の種類＝一般事務A、一般事務B、一般事務C

●採用予定者数＝各1人

●受験資格＝平成22年3月に大学(一般事務A)、短期大学または高等専門学校(一般事務B)、高等学校(一般事務C)を卒業見込の人

●第1次試験日＝1月23日(出)

●申込締切＝1月6日(水)※郵送の場合6日の消印まで有効

●申し込み・問い合わせ＝同連合会人事厚生課(092・642・7804)



親子のなやみ相談窓口

新入学の児童・生徒に入学通知書を届けます

4月に八女市立小・中学校に入学する新1年生に「入学通知書」をお届けします。この通知書が1月末までに届かないときや、転居などで学校が変わる予定の方は、学校教育課へ連絡してください。

なお、私立や国立、県立の小・中学校に入学する場合は「入学許可証」が「合格通知書」を提出してください。ただし北川内小学校(上陽北浜学園小学部)については、中学部との合同入学式のため4月7日です。

小学校入学式 4月8日
中学校入学式 4月7日
問い合わせ 学校教育課(23・1954)

●日時＝1月15日(金)～16日(土)9時30分～16時30分

●相談内容＝子育て、いじめ、ひきこもりなど20歳未満の子どもに関する悩み

●相談電話番号＝092・921・1408

●面接相談会場＝筑紫野市文化会館※面接は事前予約が必要

●相談料＝無料※電話代、会場までの交通費は自己負担

●面接予約・問い合わせ＝福岡県新社会推進部青少年課(092・643・3388)

養育費の無料法律相談

母子家庭の養育費や金銭の貸借問題など生活上の問題について、弁護士による無料法律相談を実施します。

●日時＝1月6日(水)、2月3日(水)、3月3日(水)の13時～15時および1月13日(水)・27日(水)、2月10日(水)・24日(水)、3月10日(水)。

●申し込み・問い合わせ＝同連合会人事厚生課(092・642・7804)

24日(水)の18時30分～20時30分

●会場＝クロアパンプラザ(春日市)

※相談日の前日までに要予約、1日先着4人まで

●申し込み・問い合わせ＝福岡県母子家庭等就業・自立支援センター(092・584・3922)

女性のための相談所

人権擁護委員が女性からの相談に応じます。

●日時＝1月15日(金)10時～15時

●会場＝八女市社会福祉会館 筑後市勤労者家庭支援施設

●内容＝心配ごと、悩みごと、家庭問題、あらゆる差別問題など

●問い合わせ＝法務局八女支局(023・2603)

こころの健康相談

精神科の専門医師や保健師が、こころの悩みや病気に関す

お知らせ 八女市民新春囲碁大会は都合により中止します。●問い合わせ＝実行委員会・牛島さん(023・4727)

法律相談

- 1月7日・21日 13時～16時 / 法務局八女支庁 要予約 (23・2603)
- 1月8日 13時30分～16時 / 社会福祉会館 要予約 (23・0294)
- 1月22日 13時30分～16時 / 地域福祉センター(要予約 54・3003)
- 1月15日 10時～12時 / 商工会議所 (要予約 22・5161)

その他の相談

多重債務相談

毎週火曜13時30分～16時 / 社会福祉会館 (要予約 0942・300144)

消費生活相談(来訪または電話相談)

毎週月・水・金曜8時30分～16時30分 / 商工観光課 (23・1183)

男女共同参画推進支援委員相談

1月14日 13時30分～16時30分 / 男女共同参画・子育て支援課 要予約 (23・1351)

なんでも人権相談

1月8日 10時～15時 / 社会福祉会館

行政相談

1月7日 13時～16時 / 社会福祉会館
1月18日 13時30分～16時 / 地域福祉センター

司法書士相談

1月15日 13時30分～16時 / 社会福祉会館

心配ごと相談

1月6日・20日 13時30分～16時 / 社会福祉会館
1月13日・27日 13時30分～16時 / 地域福祉センター

税務相談 1月12日 10時～15時 / 商工会議所

社会保険相談 1月20日 10時～15時 / 商工会議所

不動産相談 1月27日 13時～15時 / 商工会議所

創業・経営支援相談会

1月18日 13時30分～16時30分 / 商工会議所

補聴器の修理と相談

1月19日 13時～14時30分 / 八女市役所
1月14日 9時～10時 / 地域福祉センター

家庭児童相談室

平日9時30分～16時 / 市保健センター内 (23・1448)

精神保健福祉相談 毎週月曜14時30分～16時

/ 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) (要予約 0944・72・2176)

エイズ検査とエイズ電話相談 毎週月曜14時～15時

/ 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) (0944・72・2812)

電話相談

教育相談 (0120・784・110)

平日9時～17時 / 八女市教育研究所

教育相談 (0942・52・4949)

平日9時～21時 / 南筑後教育事務所

交通事故相談 (092・713・7318)

平日9時30分～12時・13時～16時40分 / 日本損害保険協会

犯罪被害者相談電話 (092・632・7830)

平日9時～18時 / 県警察本部

難病ホットライン(0944・72・2610)

平日8時30分～17時15分 / 南筑後保健福祉環境事務所

多重債務相談 (092・411・7291)

平日9時～12時・13時～17時 / 福岡財務支局

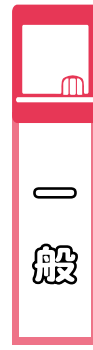
る相談をお受けします。※要予約、相談無料
●日時①毎月第1・2・3・5木曜13時～15時②毎週月曜14時30分～16時
●会場①南筑後保健福祉環境事務所本庁舎(柳川市)②分庁舎(八女総合庁舎)
●申し込み・問い合わせ①南筑後保健福祉環境事務所健康増進課(0944・72・2176)

福祉サービスの苦情を解決します

福祉施設や在宅福祉サービスなどで提供される福祉サービスに関する苦情を解決します。対象者は福祉サービスの利用者やその家族などです。苦情について事業所との話し合いで解決しない場合や、直接話しにくい場合はご相談ください。
●相談日①毎週火曜～日曜9時～17時30分※相談無料
●相談先・問い合わせ①福岡県運営適正化委員会(福岡県社会福祉協議会092・915・3511)

市有地を売却します

市では、所有している遊休地を一般競争入札で売却します。



●入札会場①八女市保健センター②集団指導室
※詳細は市役所告示板に公示しています。
●申し込み・問い合わせ①上下水道局上水道工務係(023・1107)

労働力調査にご協力ください

総務省と福岡県では、毎月労働力調査を実施しています。労働力調査は、我が国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査であり、政府や都道府県の雇用・失業対策のために不可欠な資料として活用されています。調査対象に選定された皆さんの自宅に調査員が伺った際には、ご協力をお願いします。個人情報保護され、提出された調査票は厳重に保管され、統計資料を作成することのみに使われます。
●問い合わせ①総合政策課(023・1224)

若年者専修学校等技能習得資金貸与事業

経済的な理由により専修学校などへの進学が困難な若者に対し、入校支度金と修学資金を貸与する制度です。ただし、職業に必要な技術・技能の習得を目的とした学科に限られます。
●対象①中学校・高等学校の新規卒業生および当該年度の高等学校中退者※世帯の所得制限があります。
●貸付金額①修学資金(月額)②専門課程5万3000円、その他課程など3万円、入校支度金10万円
●問い合わせ①商工観光課(023・1596)

小・中学校の体育施設を利用しませんか

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は事前に団体登録をしたうえで、必ず「利用者の会」に参加してください。
《2月利用者の会》
●期日①1月16日(出)

●時間・学校名① 13時30分 / 福島小、長峰小、福島中
② 14時 / 15分～八幡小、岡山小、西中
③ 15時～上妻小、三河小、南中
④ 15時45分～忠見小、川崎小、北川内小、見崎中、上陽中

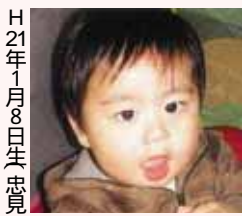
●会場・問い合わせ①総合体育館(024・1230)

おたんじょうび おめでとう

名前、生年月日、住所、簡単なコメント(30字以内)、電話番号を添えて誕生日前月の7日までに広報担当課(23・1110)までお申し込みください。写真はお返ししていません。応募多数の場合は先着順となります。



H21年1月10日生(津江)
牛島 優那ちゃん
いないいないばあがお気に入り。パパもママも優那の笑顔が大好きだよ♡



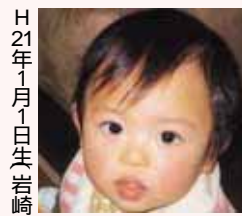
H21年1月8日生(忠貞)
中村 太一ちゃん
これからも太一のククリおめでとう。皆を癒してね♡



H21年1月7日生(本町)
牛島 奈々ちゃん
奈々ちゃん♡お誕生日おめでとう。すくすく元気に育ってね。



H21年1月5日生(蒲原)
大橋 瑠月歌ちゃん
これからもりんお姉ちゃんと仲良しで大きくなってね。



H21年1月1日生(岩崎)
橋爪 星和ちゃん
いつも元気いっぱい星ちゃん。優しい子に育ってね。



H21年1月16日生(川犬)
橋爪 愛弥ちゃん
ダンスの得意な愛弥ちゃん。これからもお兄ちゃんと仲良く遊んでね!



H21年1月15日生(忠貞北)
江原 陸人ちゃん
大地のようにやさしく大きな人になってね。



H21年1月14日生(十橋)
川原 一真ちゃん
いつもステキな笑顔。ありがとう。素直で元気な一真でいてね。



H21年1月13日生(本)
下妻 源ちゃん
たくましく育て!!



H21年1月12日生(北平塚)
服部 愛良ちゃん
いつも元気いっぱい愛ちゃん♡これからの愛情に育まれて大きくなってね。



H21年1月10日生(吉田)
樋口 乃愛ちゃん
パパもママも、のあちゃんにメロメロです♡



H21年1月28日生(本町)
横枕 樹里ちゃん
いつも笑顔でみんなを幸せにしてくれてありがとう。元気いっぱい育ってね♡



H21年1月22日生(納楚)
安田 拓真ちゃん
おめでとう! これからもかわいい笑顔を見せてね♡



H21年1月21日生(納楚)
橋村 朱莉ちゃん
元気でちょっとお転婆なあーちゃん。みんなの笑顔が大好きです♡すくすく健康に育ってね!!



H21年1月21日生(室岡)
樋口 愛華ちゃん
お姉ちゃんが大好きな愛ちゃん。これからも仲良く育ってね♡



H21年1月20日生(吉田)
竹末 陸慶ちゃん
ニコニコいっぱいのも、たくさん食べて大きく元気に育ってね♡

この広報誌は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています。

さ、これからの100年

人口と世帯(12月1日現在)		11月の異動	
人口	42,025 (-40)	出生	27人
男	19,809 (-10)	死亡	35人
女	22,216 (-30)	転入	97人
世帯数	14,420 (-4)	転出	129人
()内は前月比			
11月の火災・救急の状況	火災出火件数	4件(23件)	
	救急出動件数	175件(1,519件)	
	救急搬送人数	171人(1,495人)	
()内は1月からの累計			
11月の交通事故の状況	発生件数	38件(413件)	
	傷者	50人(523人)	
	死者	0人(6人)	
()内は1月からの累計			
1月に納めるもの	市県民税(第4期)		
	国民健康保険税・介護保険料(第7期)		
	後期高齢者医療保険料(第7期)		
	市営住宅家賃(1月分) 保育料(1月分)		
納期限・口座振替日は2月1日(月) 納税は安全便利な口座振替をご利用ください。			

1月の在宅医当番表

1日(祝) 中野内科循環器科(吉田) 25・3010 木屋診療所(黒木町) 42・0071 山中歯科(高塚) 22・2989	耳納高原病院(星野村) 52・3135 大石歯科(室岡) 24・1111
2日(休) 井上クリニック(新町) 30・2020 みやざき内科(立花町) 37・0008 山下歯科(広川町) 0942・52・3819 ほり歯科(立花町) 25・6480	17日(日) 井上クリニック(新町) 30・2020 みやざき内科(立花町) 37・0008 柳迫歯科(平田) 24・5554
3日(日) 草場内科循環器科(納楚) 23・5171 岡村医院(立花町) 23・2770 やすなが歯科(吉田) 23・0100 吉田眼科(筑後市) 0942・54・1888	24日(日) 江上内科(五丁野) 24・0113 クリニックろぎ(黒木町) 42・0887 柳迫歯科(平田) 24・5554 平野眼科(本町) 23・5550
10日(日) 富田クリニック(蒲原) 24・4810 中島医院(黒木町) 42・0235 なかむら歯科(筑後市) 0942・53・0077 江崎耳鼻咽喉科(筑後市) 0942・53・2347	31日(日) 藤本産婦人科(東宮野町) 23・2733 しばた医院(北川内) 33・7373 横山歯科(馬場) 22・5384
11日(祝) 山田医院(東唐人町) 23・4853	救急指定病院 公立八女総合病院 高塚 23・4131 柳病院(吉田) 23・2176 川崎病院(納楚) 23・3005 馬場病院(広川町) 32・3511

編集後記

今月の「お知らせ」もよし、百人一首かるたがあり。私も百人一首が好き。かるたこそ、百人一首が、歌はもちろん百人一首の個性や人生が面白。百人一首ではありませんが、新年にあたりこの歌をご紹介します。「新あらた」しき年の始の初春の今日降る雪やいや重(し)け吉事(よこ)初春に降り積もる雪のように、よいことが重なり。万葉集から大伴家持、今年もよい年でありませう(S・H)明けておめでとございます。12月に取材した旧川口邸、持ち主だつた方の思いを受け継いで見事に再生した古民家。本物の材料を使って、伝統工芸体験をする子どもたちの輝くような笑顔、煩惱に満ちる私ですが、これらからも取材を通して様々な感動に出会いたいです。今年もよろしくお祈りします(K・S)